

PSD2 とオープン API

オープンバンキングに向けて

フィオラノ ソフトウェア 株式会社

Fiorano[®]
Enabling change at the speed of thought[®]

この資料は、情報提供を目的としたものであり、提供している情報内容は記述時点でのありのままを述べたものです。この資料は資料の販売を目的としたものでもなく、また、弊社製品に対し特定の目的への適合性など、いかなる保証を与えるものでもありません。

弊社は、この資料の内容について、正確性および完全性の保証をするものではありません。弊社は、この資料に記載されている情報およびその翻訳の誤記、脱落または不十分性について責任を負いません。

弊社は、予告なくこの資料に記載されている内容および意見を変更することがあります。

この資料の内容は、書面による事前の許可なくいかなる形態においても複製を作成することを禁止されています。Entire contents © Fiorano Software Kabushiki Kaisha All rights reserved.

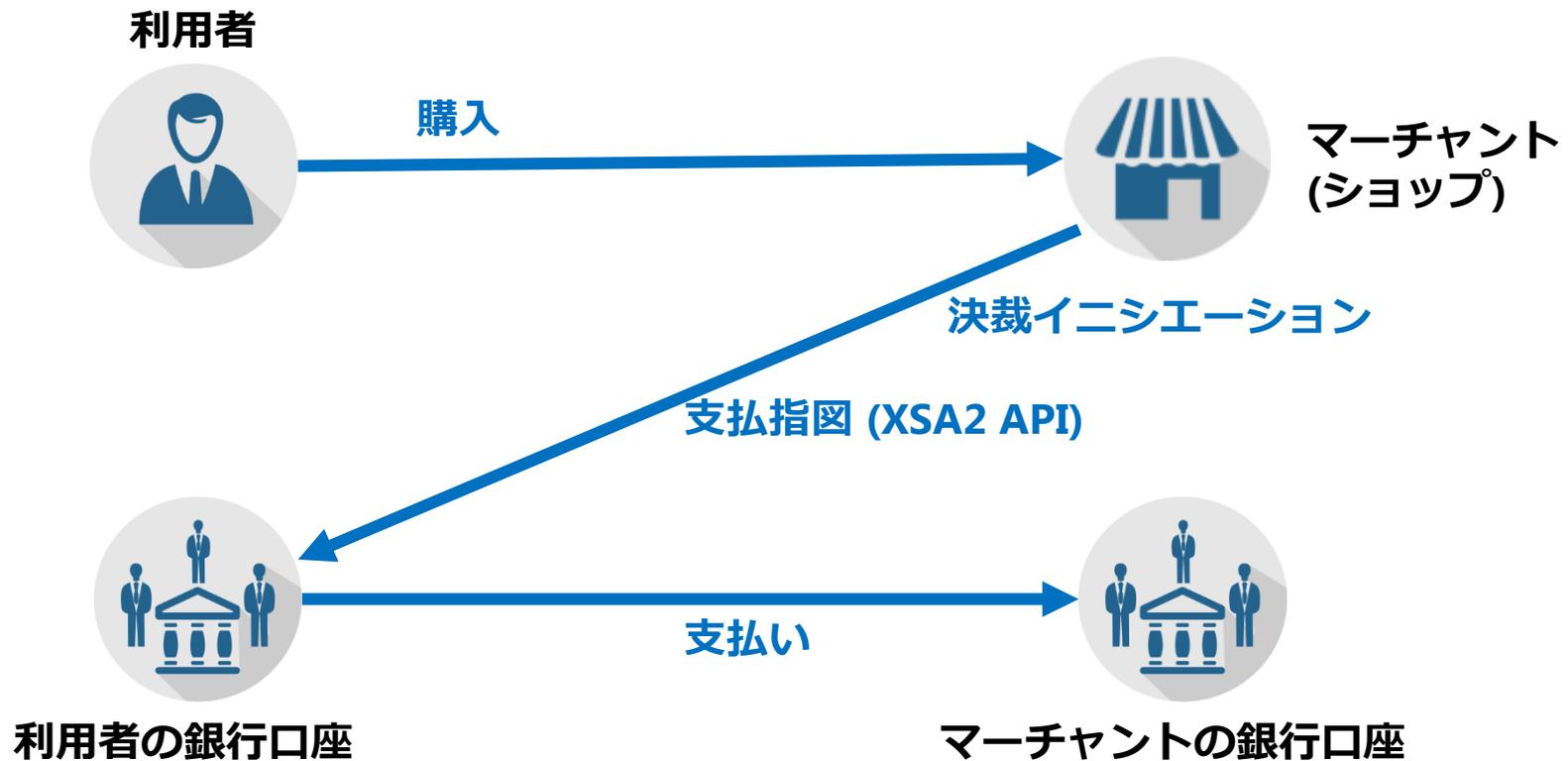
この資料に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

- EU が定めた「決済サービス指令」(2018年から施行予定)
(PSD2 : Directive on Payment Services II)

決済口座に対し支払指図を発動するサービス (PSD2第4条第32項)

例えば、オンラインショップにおいて
商店主ウェブサイトと購買者の銀行のオンラインシステムをつなぐことで、
インターネット上で銀行口座振替による決済を行うサービス

- オープンバンキングへ向けた PSD2 のキーポイント
“口座アクセス用 API の公開が義務付けられる”
Access to the Accounts (XSA2) (口座へのアクセス) API 公開ルール
- XSA2 : 銀行が保有するトランザクションデータに対し
第三者がアクセスできるように標準化された API



金融機関のデジタル トランスフォーメーション

PSD2 = オープン API = オープン バンキング

- PSD2 は、単なる法令に基づく処置ではなく、ビジネスモデル変革と捉えるべき
- PSD2 は、エンドユーザー エクスペリエンスであり、新たな顧客ロイヤリティをもたらす
- 顧客は、アカウントアグリゲーション サービスを強く望んでいる
- 多くの金融機関は、PSD2 に定められている機能に追加して、さらなるアプリを開発していこう
- フィンテックに長けている金融機関は PSD2 をきっかけに、投資家の間でのポジションがさらに強まるであろう

➤ 金融庁 金融審議会

「決済業務等の高度化に関するワーキンググループ」報告 (2015年)

オープン API のあり方を検討する作業部会の設置

(参加メンバー: 金融機関、IT 関連企業、金融行政当局)

➤ 銀行各行において API の公開/公開準備を進めている (2015~2016年)

口座明細データ、入出金明細、残高照会、振り込レート/為替レート情報
などを提供する API

➤ NTT データ インターネット バンキング サービス (AnserParaSol)

API 連携機能を追加

共同利用 (SaaS タイプ) のインターネットバンキングサービスの API 連携機能

→ 金融機関が自前で API を開発・運用管理する必要がない

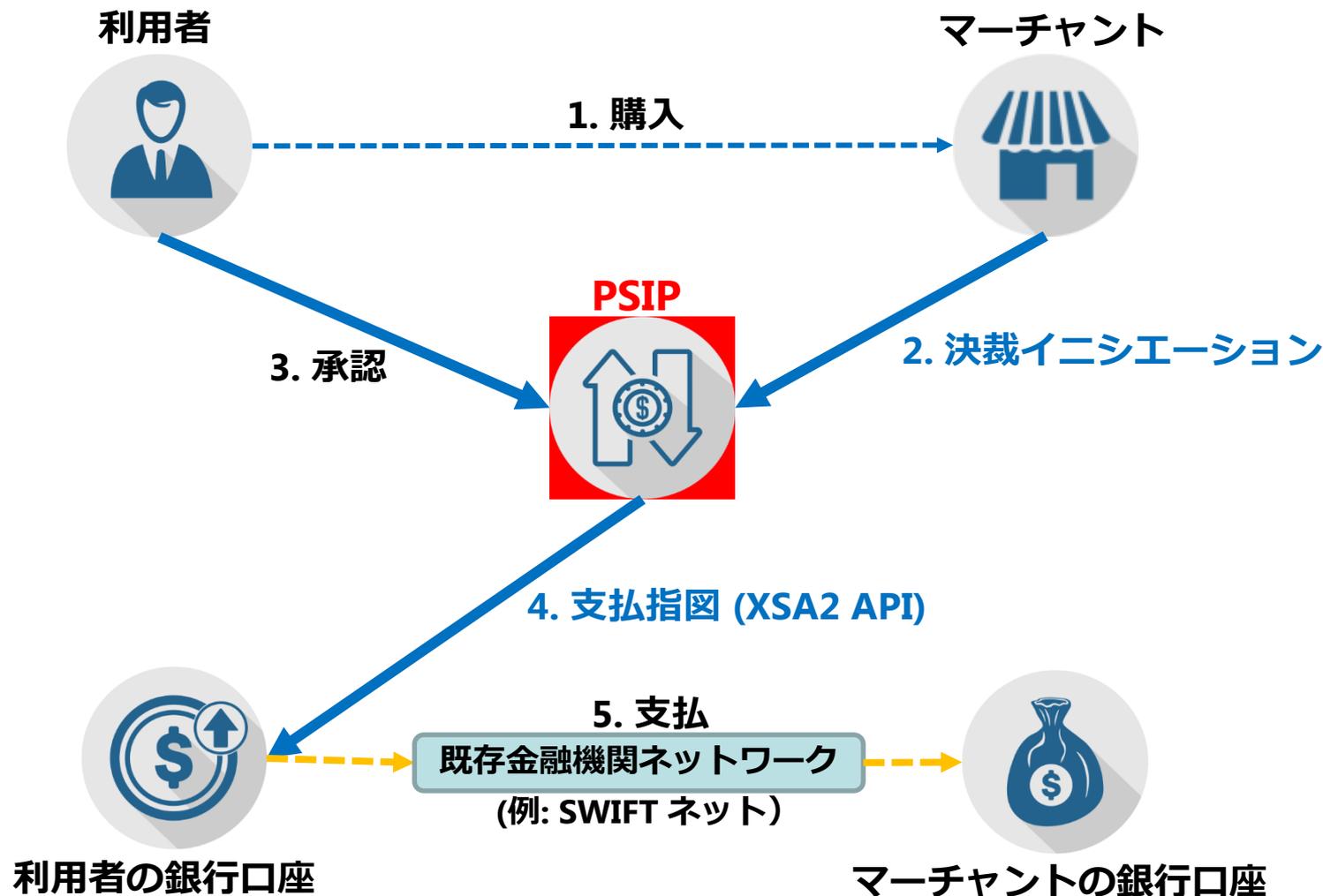
PDS2 詳細

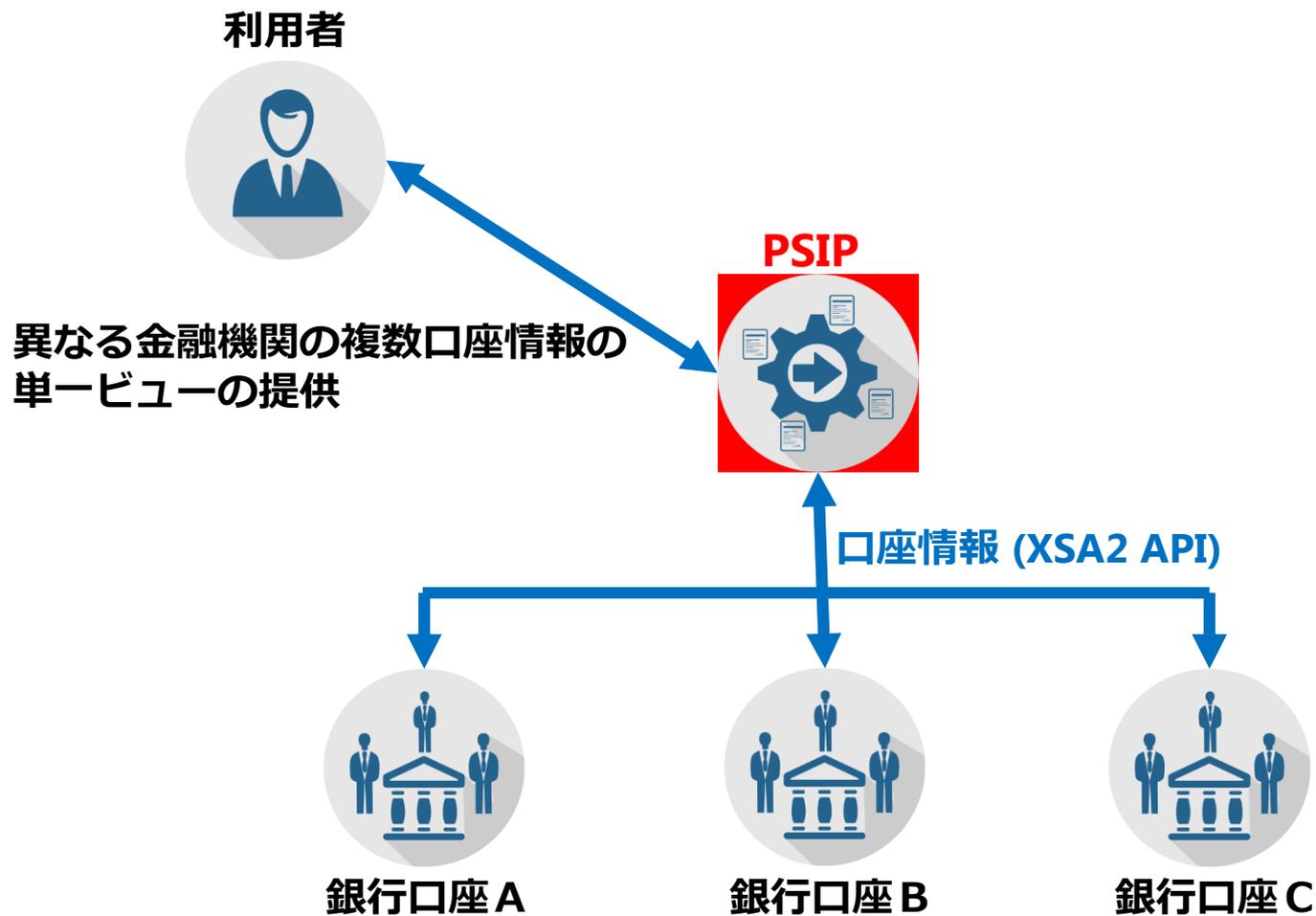
- 金融機関は、顧客の口座情報へのオープンなアクセス手段をライセンスされた**第三者パートナー**に提供しなければならない。
(with customer's explicit consent)
- 金融機関の顧客は、口座情報が開示されることを承知しておかなければならない。
- 金融機関は、XSA2 (口座へのアクセス) ルールに準拠した API をライセンスされた**第三者パートナー**のアプリ開発用に提供しなければならない。
(with customer's explicit consent)

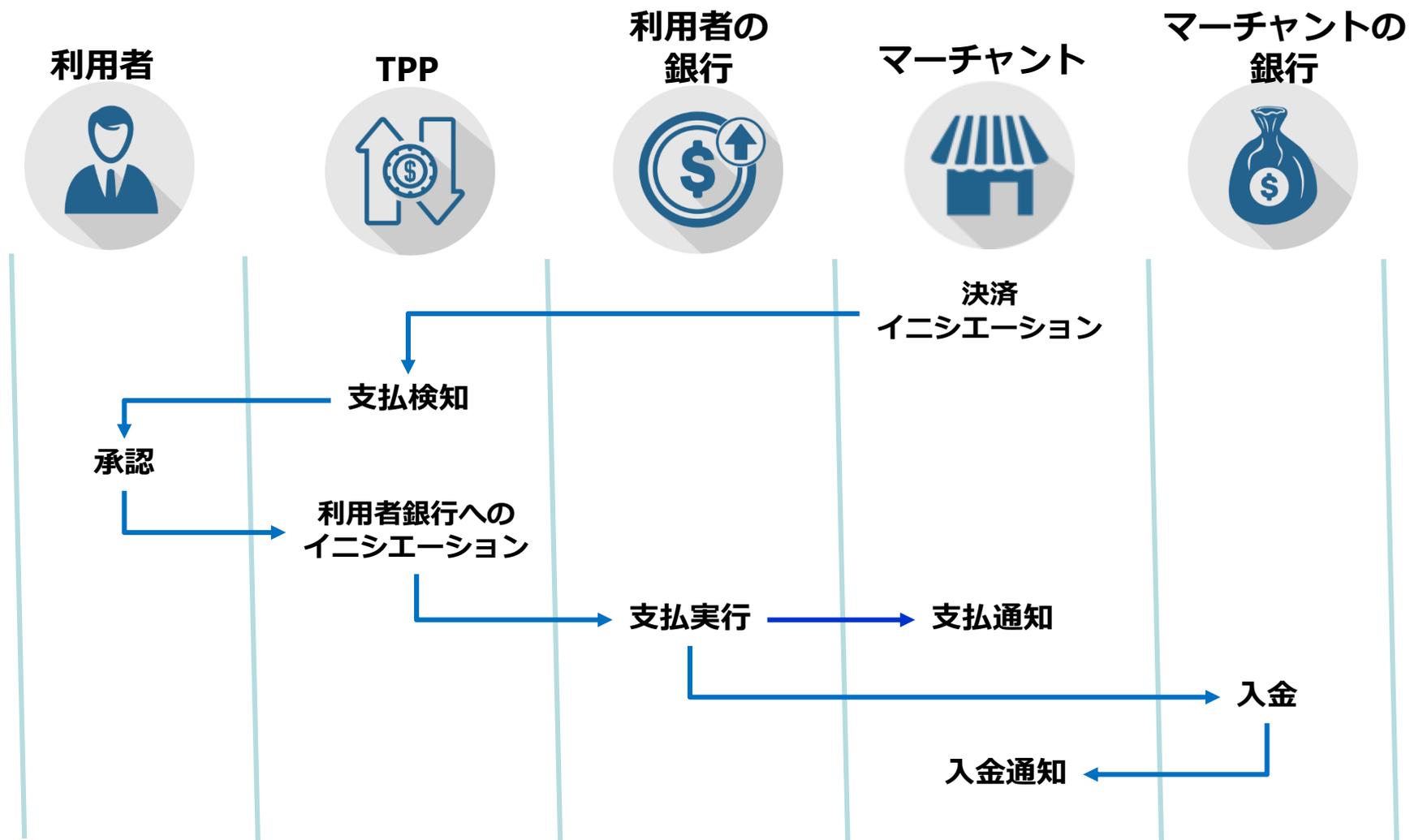
- **第三者パートナー (TPPs: Third Party Partners) に口座情報へのアクセスと支払決済イニシエーションを提供しなければならない。**

- **TPP のタイプ**
 - **PISP (payment initiation service provider)**
顧客に代わって支払決済のイニシエーションを行う第三者
(例: Amazon)

 - **AISP (account information service provider)**
顧客の口座情報を提供する第三者
(例: アカウントアグリゲーション サービス)







Thank You !

フィオラノ ソフトウェア 株式会社

東京都港区北青山 3-6-7青山パラシオタワー 11階

山王オフィス

電話 : 03-6205-3302

メール : info_jp@fiorano.com

〒100-6162

東京都千代田区永田町 2-11-1 山王パークタワー 3 階

Web サイト <http://www.fiorano.jp/>